



外気処理温風暖房機

MOVE THE WORLD FORWARD  MITSUBISHI
HEAVY
INDUSTRIES
GROUP

「快適空間づくり」のご相談、 お任せください！

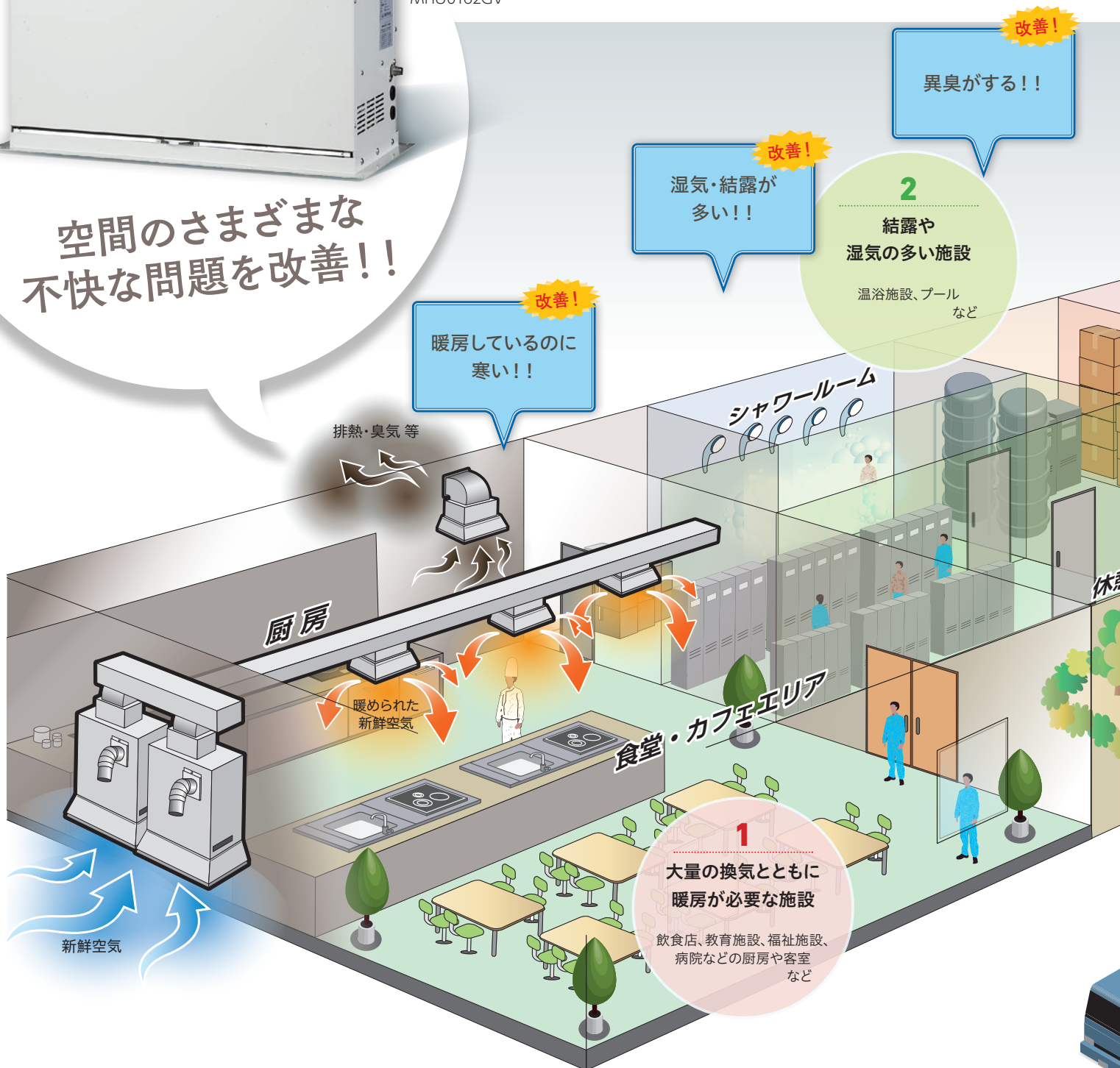


外気処理暖房機
MHU0162GV

空間のさまざまな
不快な問題を改善！！

通常の空調だけでは「快適な空間」を保てないとき、ご検討いただきたいのが“外気処理温風暖房機”。

最適な「給気」「排気」バランスで十分な換気を行いながら、その空間に合わせた快適空間をお届けいたします。



外気処理温風暖房機の特長

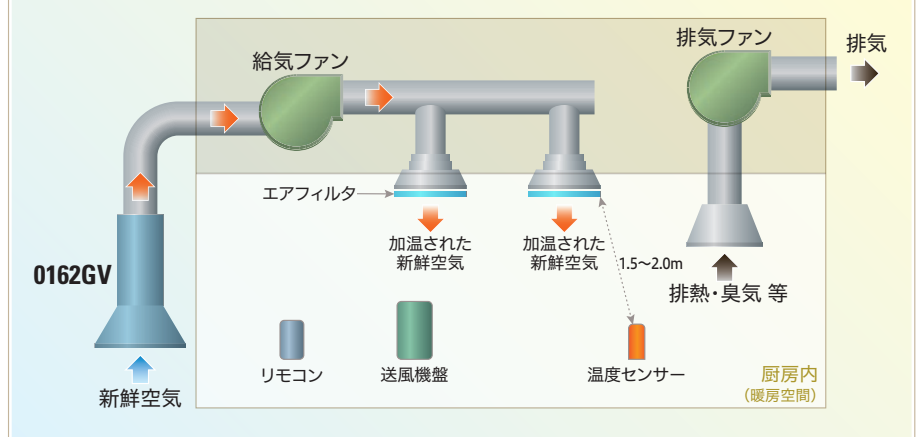
作業環境の
改善

HACCP(ハサップ:
危害分析重要管理点)
対応

コンパクト設計で
設置が簡単

専用リモコンで
快適な温度管理

システムイメージ図



改善!

汚れや虫が
外部から
侵入しやすい!

3

凍結防止や
常温保持が必要な施設

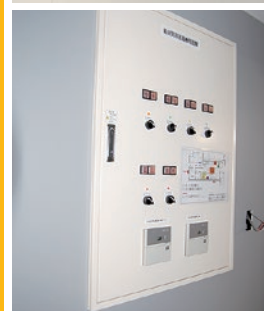
整備工場や倉庫
など

4

臭気や異臭対策が
必要な施設

各種工場(機械加工、溶接、塗装、
食品加工、製紙など)
など

設置の様子



5

外部からの汚れや
虫への対策が必要な施設

畜産関係や動物園
など

導入事例



「複数台制御システム」でより快適な空間

“快適”を支える 3つのポイント

ポイント 1

非常時運転モード

この機能により個別故障時の換気温度低下リスクを軽減

- 1台または2台が個別故障した際に修理完了までの期間、残りの外気処理機で運転。

ポイント 2

専用リモコン (別売品)

RS5専用リモコン1個で 外気処理機最大3台まで接続可能

- 親機にRS5を接続することで、子機が連動して動作（親機・子機間はRS-485通信）。
- 内蔵の温度センサまたは外部温度検出器（別売品）にて複数台の燃焼状態を制御。

※同一系統のみ。

ポイント 3

3段階の燃焼制御

燃焼量を50%まで制御 細かな温度コントロールが可能

- リモコンによる温度制御にて、Hi（最大）、Lo（中間）、LL（最小）の3段階に燃焼量を切り替え。

仕 様

項 目		単位	外気処理機形式（連動制御台数）		
			0162GV（1台）	0162GV（2台）	0162GV（3台）
有効発熱量		kW	18.6	37.2	55.8
電源			単相100V 50／60Hz		
使用燃料			LPGまたは13A		
燃料消費量		kW	21	42	63
燃焼制御			Hi／Lo二段制御	Hi／Lo／LL三段制御	
燃焼比率（ターndダウン）		%	Hi：Lo 100：75	Hi：Lo：LL 100：75：50	
外形寸法（1台当たり）	高さ	mm	899		
	幅	mm	735		
	奥行	mm	333		
標準風量※1		m ³ /h	1,800～3,000	4,300～6,000	6,500～9,000
機内抵抗		Pa	98～255	126～255	126～255
		(mmAq)	(10～26)	(13～26)	(13～26)
昇温温度		K	30～18	25～18	25～18
定格消費電力（50／60Hz）		W	51	102	153
燃料配管接続口		呼び	R1/2		
煙突接続外径		mm	φ60		
安全装置			炎検知安全装置		
			過熱防止：MQT11K 75℃ OFF		
			温度ヒューズ：108℃ OFF		
			転倒時ガス遮断装置		
製品質量（1台当たり）		kg	56		
付属品			据付金具、ボルト、排気トップ		
外板塗装色			白塗工 B25-80A・50%（近似値）		
リモコン			RS-5（別売品）※2		

※1 本機には対流用ファン（給気ファン）が装備されていません。

P.4の図1：使用風量と機内抵抗および昇温温度の特性を考慮して対流用ファンを選定してください。

※2 RS-5リモコンは別売品です（P.6ご参照）。必ず暖房機と一緒に購入してください。

をサポートします

■ 給気ファンの選定 (お客様手配)

下図の特性を考慮して給気ファンを選定してください。
なお、1台設置と複数台設置の場合では最小風量が異なりますのでご注意ください。

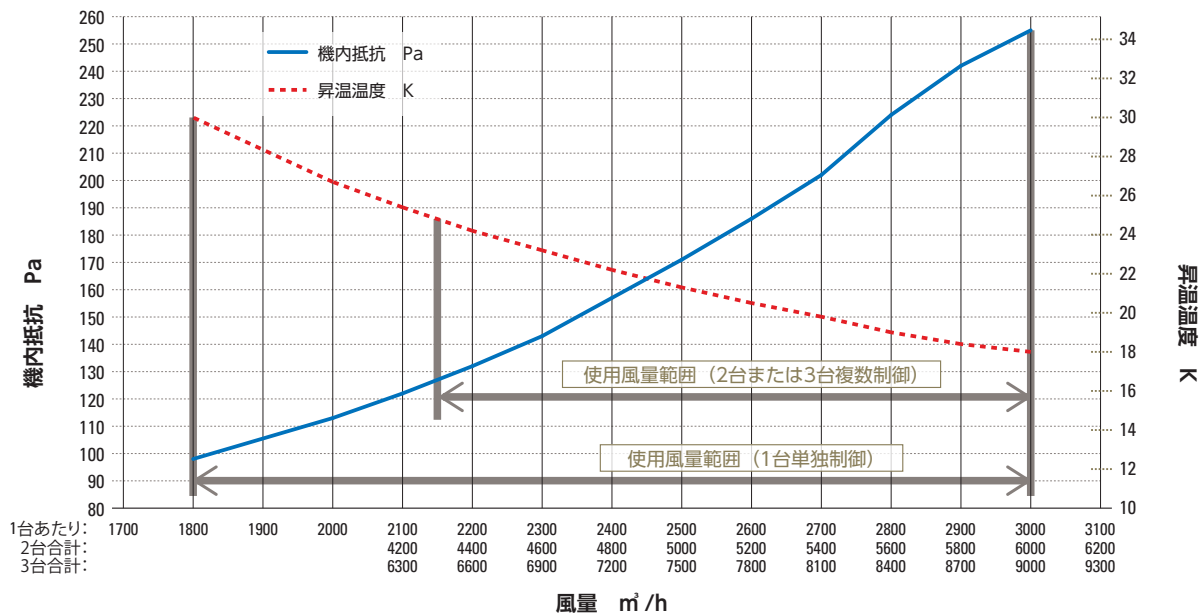


図1 使用風量と機内抵抗および昇温温度の特性

■ 配線系統図

下図に簡単な配線系統図を示します。詳細は、仕様書等でご確認ください。

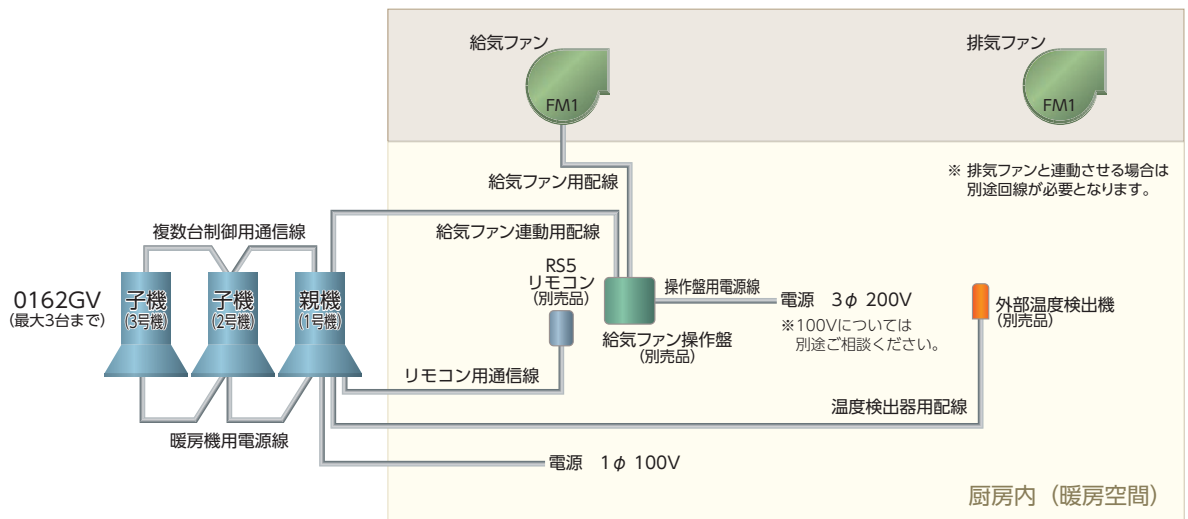


図2 配線系統図

設置工事における注意点

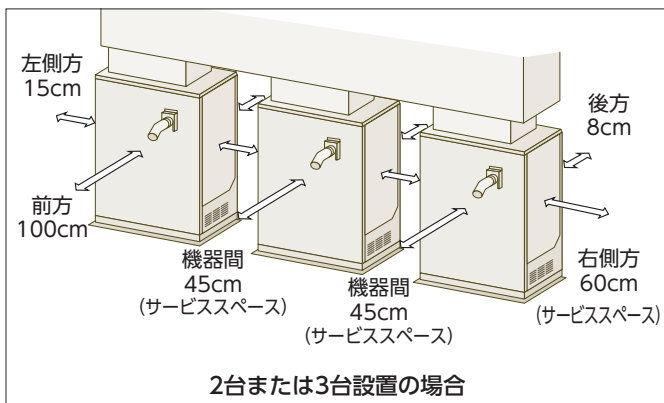
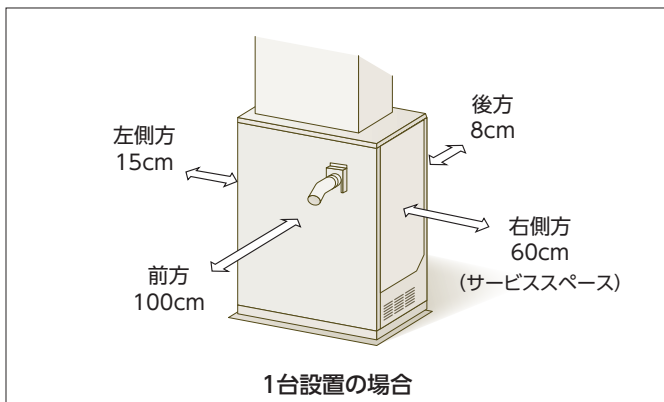
暖房機設置

● 周囲構造物との離隔距離

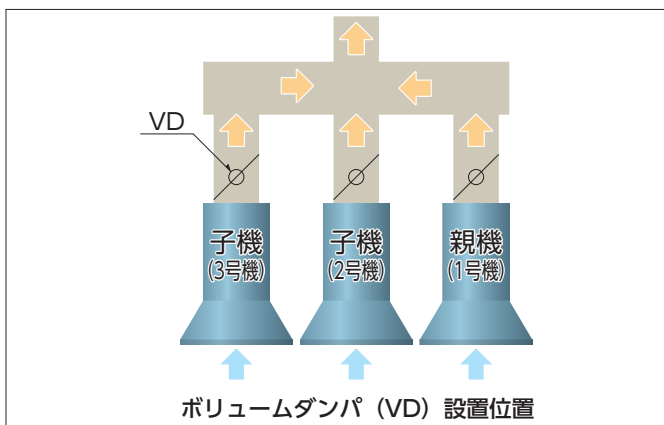
火災予防上所定の距離が十分にとれる場所に設置してください。

防火構造の構造物であっても、排気筒やバーナー等の点検、手入れ等が容易に可能なサービススペースが必要です。

火災予防上安全な距離およびサービススペースを確保するために、最小限下图に示す距離を確保してください。



- 複数台設置する場合はダクトの形状等により、風の流れにばらつきがでますので、必ず暖房機毎にボリュームダンパ (VD) を設置して風量調整を行ってください。



排気筒接続

*必ず排気筒を設けて、排気ガスは屋外に排出してください。

1. 排気筒の延長

排気筒を延長して設ける場合は、最大3m3曲がり以内としてください。これを超えると異常燃焼を起こす恐れがあります。

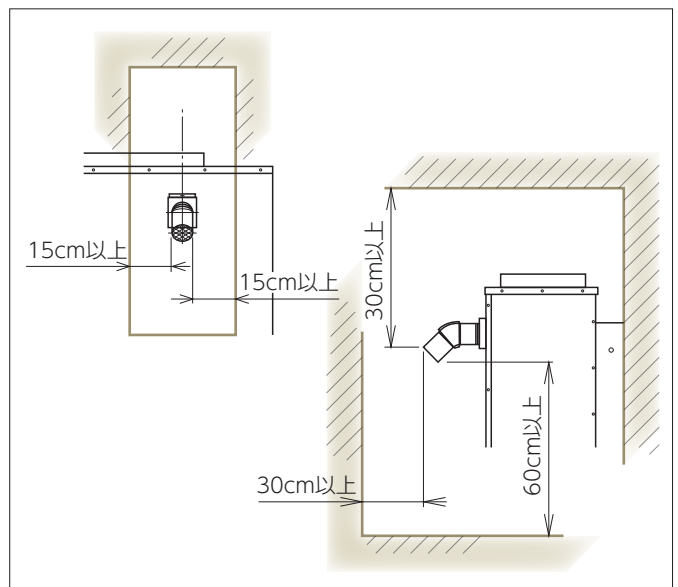
2. 排気筒施工上の注意

次の事項に注意して施工してください。

- 延長した排気筒の途中にU字部を設けないでください。
水が溜まり、異常燃焼の原因になります。
- 排気トップと燃料タンクとは2m以上離してください。
- 排気トップは、集合煙突には絶対に取り付けしないでください。
- 風が強く当たる場所への排気トップ設置は避けてください。
- 排気トップは子供の遊び場や人通りの激しい場所へ飛ばさないように設置してください。火傷や排気トップ損傷の原因となります。
- 排気トップは雪や落ち葉の吹き溜まりになる場所には取り付けしないでください。寒冷地においては特に積雪やつらら等による閉塞に注意してください。排気トップの閉塞は異常燃焼や重大事故の原因になります。
- 建物の形状や周囲との位置関係により、気流の乱れが発生する場合があります。気流の乱れは燃焼に影響を与えますので、十分に開放された空間に設置してください。

3. 排気トップと周囲の離隔距離

排気トップと周囲の「可燃材料、難燃材または準不燃材料による仕上げをした建築物等」とは、下图に示す離隔距離を確保してください。



ダクト接続

以下の事項に注意してください。

- 吸込口から直接外気を取り入れる場合はホッパーを装着し、雨・雪等が器体へ侵入しないよう処置を講じてください。吸込口の面風速が2m/s以下になるように設計してください。
- 吸込ホッパーにはゴミや虫等が侵入しないようエアフィルターを装着してください。
- 吸込ホッパーの吸込口は地面から1.5m以上（積雪面からは0.5m）になるように設置してください。
- 吐出ダクト接続面から雨水が浸入しないようコーキング処置を講じてください。
- その他関連法規（火災予防条例等）に従ってください。

燃料配管接続

燃料配管接続にあたっては、以下の事項に注意してください。

- 要目表や暖房機の装置銘板に記載する指定の燃料を使用してください。それ以外の燃料は絶対に使用しないでください。火災や重大事故の原因になります。
- 燃料配管中に切り子やゴミが混入しないよう注意してください。
- バーナーに近いところに必ずサービス用のストップバルブを設けてください。
- 暖房機に配管の荷重がかからないように適切な位置で支持してください。
- その他関連法規に従ってください。

ガス配管

ガス事業法、液化石油ガスの保安の確保
および取引の適正化に関する法律など

電気接続

電気接続にあたっては、次の事項に注意してください。

- 要目表や暖房機の装置銘板に記載する指定の電源を使用してください。
- また要目表に記載する電源容量に基づいて開閉器、ヒューズ並びに電線太さを決めてください。
- 暖房機専用の電源回路を設けてください。（必ず漏電ブレーカーを使用してください。）
- D種接地工事を行ってください。
- その他関連法規（電気設備に関する技術的基準を定める省令、内線規定など）に従ってください。

別売品

● 専用リモコン RS-5



《リモコン機能》

1. 発停機能 (ON-OFF)
2. 自動燃焼切替機能
3. 運転・異常表示機能
4. リセット機能
5. 温度調節機能 (0~35℃)
6. エラーコード表示機能

※1系統に対して、このリモコン1個で3台まで連動運転が可能です。

● 給気ファン操作盤 GVCP040~370 【受注生産品】



※100Vについては別途ご相談ください。

形 式	名 称
GVCP040	給気ファン操作盤 (0.4kW用)
GVCP075	給気ファン操作盤 (0.75kW用)
GVCP150	給気ファン操作盤 (1.5kW用)
GVCP220	給気ファン操作盤 (2.2kW用)
GVCP370	給気ファン操作盤 (3.7kW用)

● 外気処理温風暖房機専用ホッパー（ゴミ、虫等の侵入を防ぐフィルター付）



雨、雪等が器体へ侵入しないように、風量が3,000m³/hの時に吸込み面風速が2m/sになるように設計されています。

※フィレドンフィルター (PS/300)

形 式	名 称
U43001	吸込ホッパー（フィルター付き）

● 吸込ホッパーの予備フィルター



外気を吸い込むため、清掃・交換が必要となります。

※フィレドンフィルター (PS/300)

形 式	名 称
U33001	予備フィルター

● 本機設置による注意事項

- ・ RS5専用リモコンは別売品です。必ず本機と一緒に購入してください。
- ・ 本機には給気ファンが装備されていません。図1：使用風量と機内抵抗および昇温温度の特性を考慮して選定してください。また、給気ファン操作盤を必ず用意してください。給気ファン操作盤は別売品（GVCP040~GVCP370）をご購入いただくか、仕様が合わない場合は現地にて専用操作盤を手配してください。



安全に関するご注意

■使用できない場所について

- 要可燃性ガスが発生し、また滞留の恐れのある場所。
- 温泉地区など亜硫酸ガスのある場所。
- 実験研究室・印刷等周囲で化学薬品を使用する場所。
- オイルミストが舞う場所。
- プールのような塩素や湿気の多い場所。
- 高温になる場所。
- 電磁波・高調波が発生する機器の近く。
- 海岸地帯の潮風が直接当たる場所。
- 大量の粉塵が舞う場所。
- 化粧品、特殊なスプレーを頻繁に使用する場所。
- 車両や船舶など、移動するものへの設置。
- 標高1,000m以上の場所。
- 廊下・階段及び避難口。
- 可燃物の落下や、接触の恐れのある場所。
- 火災予防条例等で、火気の使用が禁止されている場所。

■据付場所の選定について

以下の事項に留意して据付場所を選定してください。

- 排気筒工事や燃料配管工事などの付帯工事に支障が生じないこと。
- 壁面設置形です。十分な強度を有する傾斜のない壁面に、アンカー等で確実に固定してください。
- 設置後の保守・点検が容易にできること。
- 吸込口から雨水や雪が侵入しないこと。

■機器ご使用に際して

- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上正しくお使いください。
- 燃料は必ず指定の燃料をご使用ください。
- 野外での使用となりますのでフィルターの清掃はこまめにしてください。



当社大和工場、東京支店工務部、中部支社営業部は、ISO（国際標準化機構）の要求に適合すると、品質マネジメントシステムに関するISO9001認証取得をしています。



当社大和・近畿・東横谷・埼玉工場は、ISO（国際標準化機構）の要求に適合すると、環境マネジメントシステムに関するISO14001の認証取得をしています。

ISO認証制度

ISO（国際標準化機構）によって制定された国際的な規格。●ISO9001は、商品の「設計、開発、製造、据付及び付帯サービス」についての品質マネジメントシステムを認証するもの。●ISO14001は、製品及びそれらの事業活動における環境保全活動を認証するもの。

お問い合わせは下記へどうぞ。

三菱重工冷熱株式会社

空調事業本部 〒108-0023 東京都港区芝浦2-11-5

特 販 2 課	〒108-0023	東京都港区芝浦2-11-5	TEL. 03-6891-4461
北 海 道 支 社	〒003-0011	北海道札幌市白石区中央1条7-10-31	TEL. 011-846-1271
東 北 支 社	〒983-0036	宮城県仙台市宮城野区苦竹2-7-20	TEL. 022-783-9385
関 東 支 店	〒144-0033	東京都大田区東横谷4-6-32	TEL. 03-5735-7645
中 部 支 社	〒452-0064	愛知県清須市西枇杷島町旭3-1	TEL. 052-503-9141
近 畿 支 社	〒532-0034	大阪府大阪市淀川区野中北1-5-21	TEL. 06-6391-1115
中 四 国 支 社	〒733-0036	広島県広島市西区観音新町1-20-24	TEL. 082-503-2311
九 州 支 社	〒812-0004	福岡県福岡市博多区榎田1-3-62 三菱重工福岡ビル5F	TEL. 092-412-8961

北海道地区代理店	ダイワ冷暖工業株式会社	〒005-0003 北海道札幌市南区澄川三条1-9-28	TEL. 011-823-0001
沖縄地区代理店	株式会社 東洋設備	〒900-0005 沖縄県那覇市宇天久1122	TEL. 098-868-6831

サービスフロントセンター（修理受付、部品、技術相談）



0120-975-365

キョウナゴヨウモ365ニタイオウ

三菱重工サーマルシステムズ株式会社 冷熱製品サイト <https://www.mhi-mth.co.jp/>

三菱重工サーマルシステムズ株式会社

三菱重工工業株式会社100%出資会社

〒100-8332
東京都千代田区丸の内三丁目2番3号 丸の内二重橋ビル

- 製品の仕様は改良等、必要に応じて予告なしに変更することがあります。
- 製品の色は印刷上、実物と多少異なる場合があります。
- ご購入の際は、必ず保証書をお受け取りください。
- このカタログは2025年4月現在のものです。



本カタログは、環境に配慮し、有機溶剤の少ない植物油インキを使用しています。

カタログ請求番号

25MHU GV1

信頼あるみなさまの販売店